

電源投入中に正常なカートリッジを外す場合

B-DOCU200417-01

ファームウェア Ver.1.36 より、次のような電源投入中に正常稼動しているカートリッジを取り外す手順が変更になっています。

- RAID5+FAT/NTFS モード (HDL-GT シリーズのみ) でご利用で、FAT/NTFS ドライブを取り外す場合
- [ACCESS] ランプが青点灯で正常動作の状態を取り外す場合

上記のような場合は、必ず本紙裏面の手順にしたがってカートリッジ（ハードディスク）を交換してください。本紙の手順以外で取り外すと、カートリッジ内のハードディスクだけでなく、他のカートリッジや本製品の故障の原因になりますので、ご注意ください。

ご注意

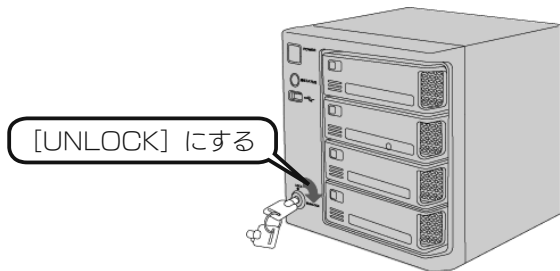
- いかなる場合におきましても弊社では RAID 構成が崩壊した本製品のデータを復旧することはできません。
- 本製品の RAID 構成されているカートリッジ（ハードディスク）は、原則として障害発生時以外には取り外さないでください。不用意に取り外すと冗長性が失われたり、RAID 構成が崩壊してすべてのデータを失う危険性があります。
- 本製品の電源が入っている状態で、カートリッジの取り付けができます。ただし、[STATUS] ランプが緑点滅していないことを確認した上で取り付けを行ってください。
- 本製品の電源が入っている状態で、カートリッジの取り外しができます。必ず、以下の説明通りに行ってください。
- 誤って障害発生したディスク以外のカートリッジを取り外した場合、RAID 構成が崩壊し、修復不能の状態となりますのでご注意ください。
- カートリッジの取り付け・取り外しは、必ず1台ずつ、以下の説明通りに行ってください。
- [STATUS] ランプが緑点滅中は [スライドスイッチ] を操作しないでください。
- すべての内蔵カートリッジを同時に新品に交換することはできません。
- ハードディスク故障が発生した場合、カートリッジの交換を行う前に、必ずデータのバックアップを行ってください。
- 交換可能なカートリッジについては、弊社ホームページ (<http://www.iodata.jp>) をご確認ください。

電源投入中に正常なカートリッジを外す場合

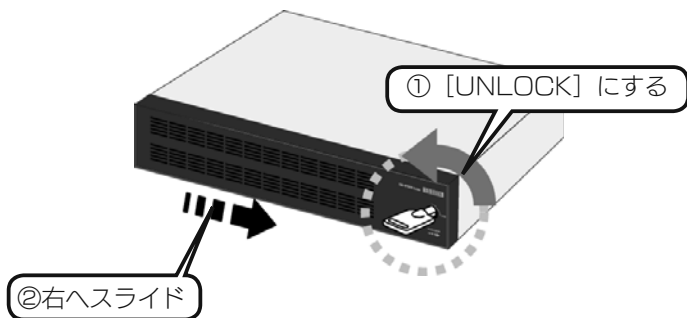
ご注意

- [ACCESS] ランプが青点灯・青点滅している場合のみ操作できます。赤点灯している場合は一切の取り外しを行わないでください。赤点滅・消灯している場合は、【画面で見るマニュアル】内の【故障したカートリッジを外す】の手順で取り外しできます。
- RAID0 でご利用中は取り外せません。
- 「RAID5+FAT/NTFS」モードで FAT/NTFS ドライブを取り外す場合を除き（HDL-GT シリーズのみ）、本操作は一般的な操作ではありません。正常動作している RAID 構成のカートリッジを取り外すことにより、最悪の場合は RAID 構成が破壊され、すべてのデータを失う危険があります。

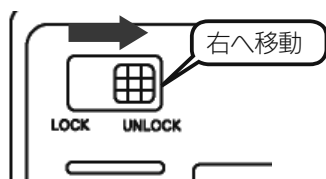
- 1** ● HDL-GT/GTR シリーズの場合
前面の [カートリッジ固定 LOCK] を開錠 ([UNLOCK]) します。添付のロックキーを [カートリッジ固定 LOCK] に挿し、時計回りにまわして、[UNLOCK] にします。



- HDL-GTR2U シリーズの場合
添付の LOCK キーを使用してフロントカバーのロックを OPEN に回し、フロントカバーを右へスライドさせ、パネルを持ち上げるように外します。



- 2** 取り外すカートリッジの [スライドスイッチ] を右に移動します。
→カートリッジの [ACCESS] ランプが青点滅します。



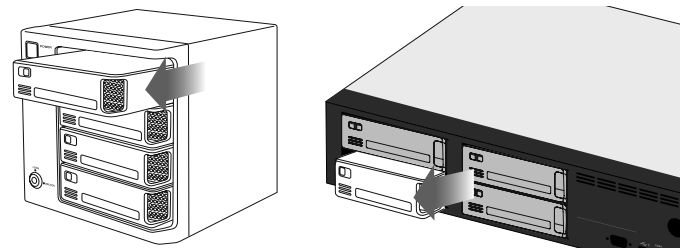
- 3** [ACCESS] ランプ青点滅後 10 秒以内に [COPY] ボタンを長押しします。
→「ピッ」というブザー音が鳴ったら [COPY] ボタンを離します。

- 4** カートリッジの [ACCESS] ランプが青点滅から消灯に変わるまで、しばらくお待ちください。

ご注意

- [STATUS] ランプが赤点滅、[ACCESS] ランプが青点灯した場合は、取り外せません。[スライドスイッチ] を再度 [LOCK] に戻してください。
- RAID の再構築中などには取り外せません。再構築が終了するまで待つなど、取り外せる状態になってから取り外してください。
- [ACCESS] ランプの青点滅は 10 秒ほどで青点灯状態に戻ります。この場合は、いったん [スライドスイッチ] を [LOCK] に戻し、最初からやり直してください。

- 5** カートリッジの取っ手を手前に引いて、取り出します。



ご注意

- RAID に組み込まれ、正常稼働しているハードディスクを取り外すことにより、RAID 構成状態が「デグレード状態」に変わります。これは冗長性が弱くなったり、無くなったりしたことを示し、LAN DISK では「構成異常」として通知します。新しいカートリッジを挿入するなど、早急に正常な状態に戻してください。そのまま使い続けた場合、ハードディスクの故障が発生するとデータを消失する危険があります。

交換用ハードディスクの取り付けについて

- 【画面で見るマニュアル】内【カートリッジの扱い方】をご確認ください。